

## 1 招集について

- (1) 招集はチームのメンバー全員がそろって行うこと。招集時間は厳守すること。招集に遅れたチーム・選手は棄権とみなし出場できない。招集はやすらぎ広場北西側(別紙参照)で行う。

◎女子招集時間	8:30～ 8:45	(1～5区)
◎男子招集時間	9:45～10:00	(1～6区)

※招集後にユニフォームに着替えて構わない。

## 2 スタート及び中継について

◎女子スタート時刻	9:15
◎男子スタート時刻	10:30

- (1) 招集を受けた選手はフィールド内へ移動し、最終の調整をすることができる。やすらぎ広場から競技場へ入る際は、役員の指示に従うこと。特別な事情がないかぎり、コースは横断しないこと。
- (2) 出発係の指示に従い、スタート場所(中継点)に並び、常に自分のチームが中継点に近づいているかどうかを確認し、中継ミスのないよう心がける。
- (3) 1区のスタートについては、学校受付の際に抽選を行う。1列で並びきれない場合はそれ以降のチームは2列目とする。
- (4) 中継後の退場については、審判員の指示があるまでフィールドの外へは出ないこと。退場する際は、補助員の誘導のもと、素早くコースを横断し、競技場の外まで出ること。
- (5) たすきの受け渡しは、中継ゾーン内で行うこと。たすきは、必ず肩から斜めに脇の下に掛けなければならない。投げ渡しは失格とする。(たすき渡しに際して、前走者がたすきを外すのは中継線手前400mから、次走者がたすきをかけるのは中継後200mまでをおおよその目安とする。)

## 3 コースについて

- (1) 男子・女子とも1区のスタート地点は、100mのスタート地点とする
- (2) たすきを受けた選手は、1レーンを走りバックストレート中央地点で4レーン(外側)へレーンチェンジする。その後、100mのスタート付近ゲートよりコースへ出る。競技場へは、100mゴール付近のゲートから入り、4レーンを走行する。バックストレート中央地点で1レーン(内側)へレーンチェンジする。
- (3) 周回コースとなっているため、各校で十分にコースを確認し、コースを間違えないようにすること。監察員によるコースの指示はしない。

## 4 ウォーミングアップについて

- (1) コースでの練習は、7:30～8:45までとする。コース準備や他チームの走行の妨げにならないよう注意すること。
- (2) 8:45以降は男女ともにやすらぎ広場で行うこと。
- (3) 男子のアップ時間は、女子の競技と重なるため、移動の際のコース横断には、細心の注意を払うこと。

## 5 ナンバーカードについて

- (1) 胸背部に必ずナンバーカードをつけること。ナンバーカードについては、事前に各チームに連絡してある書き方を守ること。

## 6 表彰について

- (1) 学校対抗・・・男子の部、女子の部、それぞれ8位まで表彰する。
- (2) クラブ・・・男女それぞれ最上位チームを表彰する。
- (3) 個人・・・男子の部、女子の部、区間ごとにそれぞれ1位を表彰する。

※表彰式を実施する。競技終了後、優勝チームは代表者2名、2～8位入賞チームは代表者1名が表彰式に参加する。また、競技結果は、放送でも発表する。聞き取れなかった場合には、本部に確認する。(表彰式終了後、他のメンバーの賞状・区間賞は表彰式に参加した代表者に渡す。)

## 7 応援について

- (1) 競技場内での応援は指定された区画のみとする。トラック、フィールド内には選手・役員以外立ち入らない。付添いも不可とする。
- (2) 競技場の近くは、走路となっているため、応援者は走路には入らない。  
※走路を横断する必要がある場合には、必ず係員の指示に従うこと。

## 8 その他

- (1) 一般の公園使用者に迷惑がかかるため、選手の更衣は競技場内の更衣室を使用する。(更衣のためのトイレ使用は避ける)
- (2) 併走・伴走が認められた場合は、失格とする。
- (3) ユニフォームは、チーム同系のものを原則とする。また、ユニフォームの上衣は、外に出さずパンツの中に入れて競技すること。
- (4) ごみは各チームで、責任を持って持ち帰ること。
- (5) 本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則、大会規定により運営する。
- (6) 男女それぞれ8位までに入賞したチーム(中学校単位)と最上位のクラブチームは、大会終了後に会議室で県大会に向けた打合わせを行うため、代表者が参加すること。